

評価シート

耐震	部位	壁	分類	閉鎖型	有効期限	2026年3月31日	評価番号	A-213	
評価技術名称					連絡先				
構造用合板補強工法					http://www.				
大壁「裏棧なし」					〒				
					電話		Fax		
概要	技術概要								
	建築基準法で壁倍率が指定されている大壁の構造用合板補強から、間柱をなくし、構造用合板を12mm以上にした工法。								
	技術の特徴						コスト		
	<ul style="list-style-type: none"> 一般流通品なので取り扱いが容易。 						サンプル構面	29,955 円/kN	
						設計見積り例	—		
公的機関による技術評価・性能証明					実験実施機関				
機関名					名古屋工業大学				
評価番号					その他				
評価取得日									
仕様	適用範囲				写真・図				
	構法	木造在来軸組工法							
	規模								
	基礎、地盤	特になし							
	適用部位	内外壁							
	その他	特になし							
	主要構成部材の仕様								
	構造用合板 大壁 厚 12mm 以上								
	釘 N50, CN50 @100 以下								
	間柱、継手受材なし								
耐震性能									
評価仕様: 大壁直貼仕様									
壁基準耐力		壁基準剛性							
5.2 kN/m		730kN/rad./m							
A-111 からの低減係数 $\alpha = 1.0$ 低減なし									
大壁 壁基準耐力 $5.2 \times 1.0 = 5.2$									
設計方法				<p>大壁 裏棧なし</p> <p>構造用合板 厚 12mm 以上</p> <p>釘 N50, CN50@100mm 以下</p> <p>四周打ち</p>					
①柱接合部による低減									
取付部分が健全であること									
②劣化による低減									
取付部分が健全であること									
施工者指定									
特になし									
その他									